

令和7年度
学校だより
第8号

あかさか

おもいやりの心もち お互いに高め合い
たくましく生きる子ども



伊達市立大田小学校
文責：芳賀沼真由美
令和7年5月30日

☆☆ 大田地区のすばらしさ再発見！ ～春の地域交流活動・大田フィールドワーク～☆☆

5月23日（金）に、「春の地域交流活動」を行いました。この地域交流活動は、地域の方々と共に、地域の公共施設などの緑化活動に取り組むことを通して、自然に対する愛着を深め、積極的に関わっていこうとする心情を育てることを目的として実施しています。

今年度も方部子ども会ごとに分かれて、それぞれの地域に移動し、地域の方々にマリーゴールドの花の植え方や水やりの方法を丁寧に教えていただきながら、きれいに花を植えることができました。

また、5月28日（水）には、「大田フィールドワーク」を行いました。農業の現場に触れ、食の大切さや物を大切にすることを養い、農業への理解と学習に資することを目的として、今年度初めて実施しました。

体育館での全体説明の後、遠藤様のほ場へ移動し、いよいよ「いちご収穫体験」です。「あま～い」「おいしい！」子どもたちの歓声と笑顔がハウス内にあふれます。ハウス内を何度も往復しながら、いちごをたくさんいただきました。

その後、学校に戻り、1～3年生は「福島まるごと本」、4～6年生は「農業で社長になろう！」の学習です。4～6年生は縦割り班に分かれ、農場を経営します。育てる野菜を決め、苗や肥料、農業機械、農薬などを購入しながら野菜を育てます。途中、アクシデントに遭遇した班もありましたが、すべての班がすばらしい農場経営をすることができました。

これら2つの行事を通して、子どもたちは地域の方々の温かさに触れ、大田地区のすばらしさを再発見することができました。

地域の皆様、遠藤様、JAふくしま未来の皆様、伊達市農政課の皆様、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



1学期もあと2か月～1学期の振り返し～



明後日から6月。1学期も振り返しとなりました。

4・5月は、入学式・始業式に始まり、交通教室、避難訓練、授業参観、1年生を迎える会、全国学力・学習状況調査、ふくしま学力調査、運動会、春の地域交流活動、大田フィールドワークと大きな行事が続きました。

それぞれの行事に向かって一生懸命練習し、最後まであきらめずに頑張る子どもたちの姿を見て、一人一人の成長を感じることができ、大変嬉しく思っています。

これからの時期は、一日の気温の変化も大きく、梅雨の影響もあり、体調を崩しやすくなります。気温に合わせて、運動着も長袖・半袖を選んで着よう指導していきたいと思います。ご家庭でも、毎朝お子さんの体調を確認していただき、元気に登校できるようお願いいたします。

また、本校では、子どもたちが安全に登校できるよう集団登校をしています。異学年の友達と交流し、大田地区の豊かな自然に触れ、体力の向上を図るためにも、けがや病気などの事情がある場合以外は徒歩で登校してほしいと思います。なお、事情があり送迎する場合には、子どもたちが安全に乗り降りできるよう、停車する場所についてご配慮をお願いいたします。